



横浜みどりアップ計画 地域緑のまちづくり事業

R E P O R T

●地区名 上星川地区

●団体名 上星川レジデンス ●計画名 上星川 GREEN UP プロジェクト



◎所在地: 保土ヶ谷区上星川3丁目、東川島町

◎取組期間 3 年

◎協定締結期間
平成 27～29 年度

横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は...

地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は...



地区の範囲図及び緑化実施場所

団体・地区の概要

上星川レジデンスの取組は、花や緑に関心があったマンション住民の親子2名から始まりました。それから、地域に花を広げて、花をきっかけに会話が生まれるコミュニティを目指し、本事業へ応募することになりました。提案内容を検討する中で、同様に植物に興味のある地域の人たちに地道に声をかけ、徐々にメンバーを増やしていきました。

保土ヶ谷区にある上星川地区は、相鉄線上星川駅から東川島町、西谷町に続く水道みち沿いを主な範囲としており、川島第四町内や上星川商店街を含んでいます。

取組(計画)の概要

川島第四町内会(全世帯数350戸)、水道みち沿いの住宅・店舗(約20戸)、上星川商店会(全50店舗)を対象範囲とし、「会話の弾む上星川フラワーロード」として、緑・花いっぱいの住民同士の会話の多いコミュニティづくりを目標とします。

保土ヶ谷区の花「すみれ」をシンボルとして、ハンギングバスケット・コンテナ等による統一感のある緑化を進めます。また、技術獲得のための講習会開催、活動を紹介する広報誌発行を実施します。



団体のメンバー



アイスチューリップ



ハンギングバスケット講習会の様子



種だんご講習会の様子



ハンギングバスケット



地区内沿道での緑化

主な取組み実績 **助成金額合計: 11,066千円**

民有地緑化

コンテナやハンギングバスケットによる緑化を推進!

地区の住民に協力を呼びかけて、「会話の弾むフラワーロード」の醸成に取り組み、3年間で地区内宅地の沿道部分にハンギングバスケットを延べ81件、コンテナを延べ77件設置し、地面緑化を11件実施しました。また、今後の維持管理のために雨水タンクを6基設置しました。

活動支援

ハンギングバスケット作成や寄せ植えなど、様々な講習会を実施!

3年間を通じて、ハンギングバスケットやフラワーパウチの講習会、寄せ植えやアイスチューリップ植替え、タネだんご講習会など、述べ14回の講習会を実施しました。これらの様々な講習会の開催を通じて仲間を募り、知識や技術を向上させながら、48人までメンバーを増やしました。



コンテナによる緑化



ハンギングバスケットによる緑化

3か年の取組みを振り返って
ハンギングバスケットやコンテナを中心とした緑化に取り組んだ結果、「植えたお花が咲いたよなどの日々の会話が広がり、メンバー以外の地域住民からも興味を持ってもらえるようになった」との声や、「お揃いのコンテナなどを置くことで、街全体に統一感をもたらし、防犯効果も高まった」との声が聞かれました。
3か年の活動をとおして、メンバー同士だけでなく、地域住民同士のつながりが生まれ、緑や花をきっかけに会話が弾む街になりました。



【問合せ】
横浜市環境創造局みどりアップ推進課
【TEL】045-671-3447
【FAX】045-224-6627
【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp